

住民こそ主人公・住民のための市政を

明日の相模湖

No. 867

2021年4月11日

発行：日本共産党相模湖支部

住所：相模原市緑区寸沢嵐794

宮崎あき子気付

電話：042(685)1046

mail: jcpsagamiko@gmail.com

質問と回答の一部を紹介します

Q 自衛隊の位置づけは？ 日

本の安全をどうやって守る

A 国民多数の合意で、憲法9条の理想にむけ一歩一歩、自衛隊の現実を変える

災害救援で頑張っていることには敬意をもって接していますが、自衛隊は違憲という判断です。憲法9条の理想にあわせて自衛隊を変えることは一挙にはできません。その期間、仮に日本に主権侵害があった場合には自衛隊を活用します。

日本の安全のためにやるべきことは……

①米軍と自衛隊が一緒になって海外で戦争することを止める。安保法制の廃止。

②あらゆる紛争を話し合いで解決する東南アジアのASEANのような平和の地域協力を北東アジアにもつくることです。

**N 高校生に日本共産党志位委員長が特別講義
生徒からたくさん質問が出されました**

Q 中国に対してどう向き合う？

A 「国際法を守れ」という世論と外交の努力が必要

中国は南シナ海、東シナ海などで力づくで現状を変えていこうという覇権主義と香港、ウイグルなどでの人権抑圧をおこなっています。こうした行動は「社会主義」とは無縁、「共産党」の名にも値しません。

中国は最近「海警法」をつくりました。自分で「管轄海域」と決めるところでは武器の使用までできています。国際法違反の法律ですから撤回すべきです。

いま一番大事なのは「中国は国際法を守れ」という外交の力で、国際社会が協力して、中国に無法なことをやめさせていくこと。それなのに日本の政府は外交交渉をしていません。軍事対軍事では解決できません。

Q 社会主義をめざしているの？ 何を解決し、何を助けたいの？

A 社会主義・共産主義をめざしています。

一足飛びに社会主義・共産主義を実現するという立場ではありません。一段一段、階段を上がるように、直面する課題を解決しながら進んでいくという立場です。

まず、資本主義の枠内で、「国民が主人公」の国をつくります。特にアメリカとの関係で対等・平等でない様々な問題があります。この問題のおおもと＝日米安保条約を国民多数の合意で廃棄して、日米友好条約を結び、対等・平等・友好の日米新時代をつくります。

さらに人間らしい労働のルールをつくり、8時間働けばだれでも普通にらせる社会をつくります。社会保障、税財政、環境、ジェンダーなど、あらゆる分野で「財界中心」のゆがみをただす改革に取り組みます。



自然観察シリーズ

植物
NO. 536



春の野原

近年になって冬が短いと思うことが多くなりました。雪も少なく、いつの間

にか梅が咲いて、続いて桜が咲き、庭の花も野山の花も次々に先を争って咲いていきます。

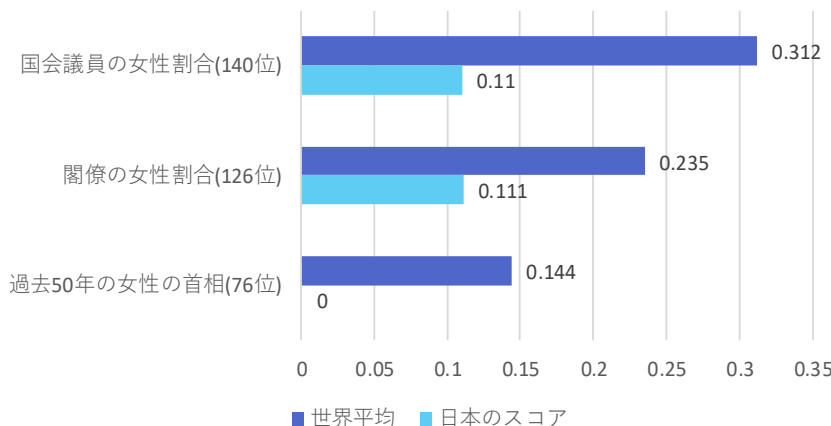
趣味の自然観察里山ウォーキングをしていて、道端の何気ない野草も色々な花が見られます。一口に雑草と云われる草にも名前があり、花を咲かせ実を結び、子孫を残すという生活があります。

コロナ時代のせいで、近場の山道をじっくり歩いているせいか、今まで気付かなかった事や発見があつて、飽きる事はありません。

私は虫も好きなので、春に出るミヤマセセリやピロッドツリアブなど飛んでいて、今が一番いい季節です。

2020.04.04
奥川町
八景山麓

政治の小項目ごとの評価



ジェンダー平等 日本120位
主要国で最下位変わらず

世界経済フォーラムが発表した2021年の男女平等を示す「ジェンダーギャップ指数」で日本は156カ国中120位。特に政治分野で女性の社会進出の遅れが目立ち、依然先進国では最下位。1位は12回連続でアイスランドでした。